

# 新規事業候補箇所の選定について

---

## 1) 著しい渋滞

- ・一般国道(直轄)に該当する主要渋滞箇所は519箇所存在 ・九州全体1,291箇所の約40%(延長比:2%)  
→ 依然として大きな交通課題(対応すべき課題:渋滞緩和・改善)

## 2) 多発する交通事故

- ・1万台の車が1万km走行した場合に発生する死傷事故件数は、全国平均で約100件を超過している直轄国道の延長は644kmと全体の28%存在  
→ 依然として大きな交通課題(対応すべき課題:事故軽減・交通安全の向上)

## 3) 事前通行規制や大規模災害の発生に伴う通行止め

- ・九州地方の直轄国道のうち、連続・時間雨量などの気象条件により通行規制がかかる区間が依然として存在
- ・全国の他地域と比較しても集中豪雨(50mm/h以上)の回数が多く、近年増加傾向  
→ 九州地方では、特に、降雨に対する防災・減災対応が重要(対応すべき課題:防災対応・災害対応)

## 4) 救急救命(医療施設アクセス)が間に合わない

- ・九州地方内で第3次医療施設へ60分で到達できない市町村が約1割(約100万人/九州総人口(約1,300万人))が依然として存在  
→ 救急医療サービスが享受できないエリア・住民が存在し、道路整備による支援が引き続き必要(対応すべき課題:アクセス強化)

## 5) 貧弱な拠点都市(県庁所在都市あるいは政令市)アクセスによる経済活動の低迷

- ・九州地方内で拠点都市(県庁所在都市あるいは政令市)へ60分で到達できない市町村が約1割(約170万人/九州総人口(約1,300万人))依然として存在  
→ 都市機能サービスが享受できないエリア・住民が存在し、道路整備による支援が引き続き必要(対応すべき課題:アクセス強化)

## <道路課題の視点と選定指標>

- 渋滞：①主要渋滞箇所が確認される区間
- 事故：②死傷事故率（管内平均以上）
- 通行規制：③異常気象時に通行が規制される区間
- 災害：④大規模災害の発生区間
- 救急救命：⑤市町村役場から第3次医療施設へ60分以上の経路
- 経済活動：⑥市町村役場から拠点都市（県庁所在都市あるいは政令市）へ60分以上の経路

## 【対策未実施区間(新規事業候補対象区間)の抽出】

1.九州の直轄国道全線(約2,200km)  
○道路交通センサス区間毎に分割 **【489区間】**

2.改築事業実施中以外の区間(新規事業候補区間抽出)  
○改築事業中区間及び並行する現道区間を除外 **【313区間】**

## 【新規事業候補箇所の選定】

3.課題箇所の抽出 **指標4つ以上【12区間】**

○選定指標

- ①渋滞: 主要渋滞箇所が確認される区間
- ②事故: 死傷事故率(管内平均以上)
- ③通行規制: 異常気象時に通行が規制される区間
- ④災害: 大規模災害の発生区間
- ⑤救急救命: 医療施設へのアクセス経路に該当する区間
- ⑥経済活動: 拠点都市へのアクセス経路に該当する区間

4.事業実施環境等の確認 **【1区間】**

○上記区間のうち、計画確定済み、都市計画決定済み、環境影響評価実施済み等、事業実施環境が整った箇所及び事業効果の緊急性、予算状況等を踏まえ、総合的な観点から選定

H25 新規事業候補箇所の選定結果

**一般国道 57号 滝室坂道路 3**

課題	指標		判定	
① 渋滞	渋滞箇所区間	主要渋滞箇所が確認される区間	主要渋滞箇所に該当	主要渋滞箇所公表資料(H24)
② 事故	死傷事故率	1万台の車が1万km走行した場合発生する死傷事故件数	111.7件/億台 <sup>キロ</sup> ・年以上(九州管内平均)	事故統合データ(H18~H21)
③ 通行規制	異常気象時通行規制区間	異常気象時に通行が規制される区間	規制区間に該当	道路交通センサスデータ(H22)
④ 災害	大規模災害の発生区間	48時間以上の全線通行止めを引き起こした大規模災害の発生区間	発生区間に該当	事前通行規制データ(H20~H24年度)
⑤ 救急救命	医療アクセス	第3次医療施設60分圏外市町村役場から第3次医療施設へのアクセス経路	アクセス経路上の区間に該当	現況道路網(H22データ)
⑥ 経済活動	拠点都市アクセス	県庁所在都市あるいは政令市を拠点都市としその役所から最寄り市町村役場へのアクセス時間が60分以上となる市町村からの経路	アクセス経路上の区間に該当	現況道路網(H22データ)

※主要渋滞箇所は、走行速度が概ね20km/h以下の区間で、住民意見を踏まえ各県渋滞協議会が選定した箇所(H25.1公表)

## ◆課題箇所の抽出表(課題数が4つ以上該当する箇所を記載)

No.	県・政令市名	路線名		区間延長(km)	道路の課題						該当数(○)	課題解決の検討状況
					渋滞	事故	通行規制	災害	救急救命	経済活動		
		路線番号	区間名		主要渋滞箇所区間	死傷事故率	規制区間	大規模災害発生区間	医療アクセス	拠点都市アクセス		
1	熊本県	一般国道3号	熊本市近見町 熊本市南高江町	1.2	○	○			○	○	4	検討中
2	熊本県	一般国道3号	熊本市南高江町 熊本市富合町杉島	2.9	○	○			○	○	4	検討中
3	宮崎県	一般国道10号	宮崎市大工1丁目 宮崎市大塚町	1.7	○	○			○	○	4	検討中
4	長崎県	一般国道57号	諫早市長野町 諫早市小船越町	4.6	○	○			○	○	4	検討中
5	熊本県	一般国道57号	阿蘇市波野小園 阿蘇市一の宮町坂梨	13.7			○	○	○	○	4	計画確定済 ※1
6	熊本県	一般国道57号	熊本市御領 熊本市新南部4丁目	3	○	○			○	○	4	検討中
7	大分県	一般国道57号	竹田市大字飛田川 竹田市大字玉来	1.6	○	○			○	○	4	検討中
8	大分県	一般国道210号	大分市大字木上 大分市光吉	4.4	○	○			○	○	4	検討中
9	鹿児島県	一般国道225号	鹿児島市下福元町 鹿児島市下福元町	2.2	○	○			○	○	4	検討中
10	鹿児島県	一般国道225号	鹿児島市下福元町 鹿児島市小松原1丁目	4.5	○	○			○	○	4	検討中
11	鹿児島県	一般国道225号	鹿児島市東郡元町 鹿児島市城南町	3.3	○	○			○	○	4	検討中
12	鹿児島県	一般国道225号	鹿児島市城南町 鹿児島市城山町	1.6	○	○			○	○	4	検討中

※1:H25.4「国道57号滝室坂防災対策検討委員会」において、トンネル案による対策が選定されている。

※その他区間については、各県渋滞対策協議会において、主要渋滞箇所の対策の検討等を実施中。

